

『生活・消費動向について』

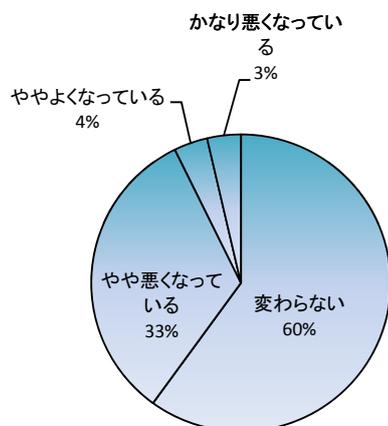
平成23年5月23日

ゴールデンウィークは自宅で過ごし、当面高価な買い物予定はなし

調査期間：5月12日(木)～17日(火)
 回答数：55名
 回答率：91.7%

Q1

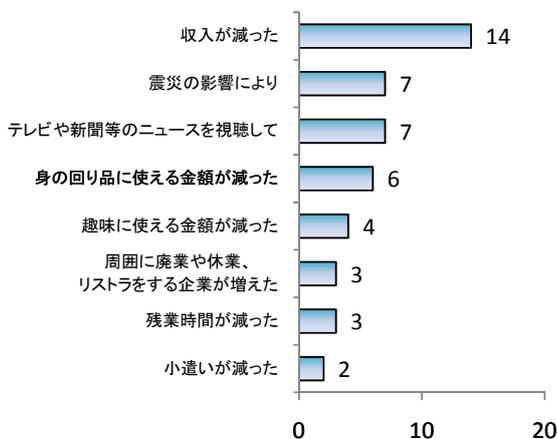
現在の暮らし向きは1年前と比べてどうですか？
 (単一回答)



60%の方が「変わらない」と回答しているが、「やや悪くなっている」の回答は18名で、「かなり悪くなっている」の回答は2名であった。
 一方で「ややよくなっている」の回答は2名のみで、「かなりよくなっている」の回答は0名であった。

Q2

Q1で「やや悪くなっている」「かなり悪くなっている」と回答された方にお聞きします。どのような時にそう感じますか？(複数回答可)

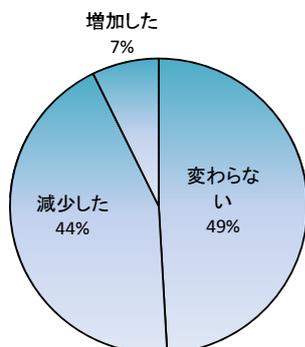


有効回答者数 20名

「収入が減った」を14名の方が回答し、「震災の影響により」も7名の回答があった。

Q3

1年前と比べて、あなた又は家族の収入は増えましたか？(単一回答)



1年前と比較して収入が「変わらない」方が約半数を占めている。
 収入が「増えた」方は4名に留まっている。

Q4

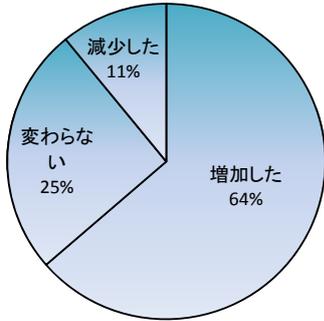
Q3で「増加した」と回答された方にお聞きします。収入が増えたことにより変化したことは？(複数回答可)

有効回答者数 4名

「特に変わっていない」 3名
 「消費が増えた」 1名
 「貯蓄が増えた」 0名
 「ローンなどの返済に充てた」 0名との結果であった。

Q5

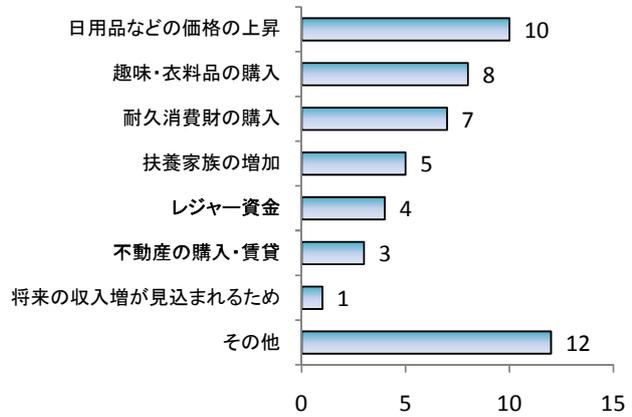
1年前と比べて、あなた又は家族の支出は増えましたか？(単一回答)



64%の方が「増加した」と回答し、「減少した」は11%であった。

Q6

Q5で「増加した」と回答された方にお聞きします。支出が増えた理由は何ですか？(複数回答可)



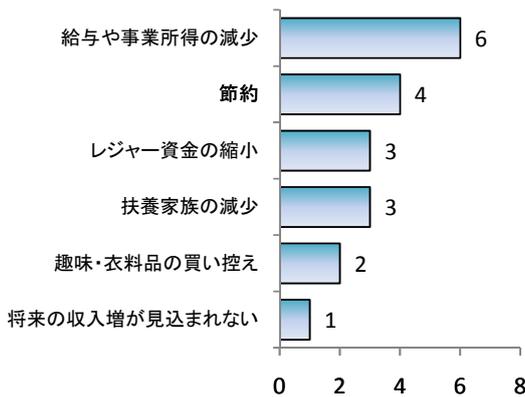
有効回答者数35名

「その他」の回答者が12名と一番多く、うち11名は『子供の教育費』であり、1名は『医療費』であった。

「給与や事業所得の増加」を回答した方は0名で

Q7

Q5で「減少した」と回答された方にお聞きします。支出が減少した理由は何ですか？(複数回答可)

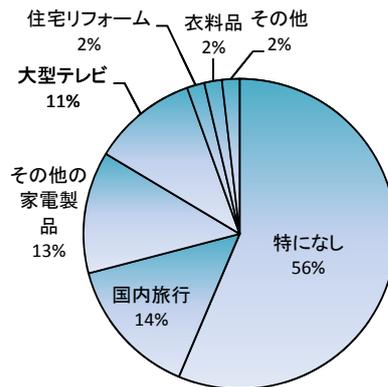


有効回答者数6名

「給与や事業所得の減少」は6名全員が回答した。「日用品などの価格の低下」、「耐久消費財の買い控え」、「不動産の賃貸価格の低下」との回答は0名であった。

Q8

今年の9月までに購入を予定されているものの内、最も高価な物は何ですか？(単一回答)



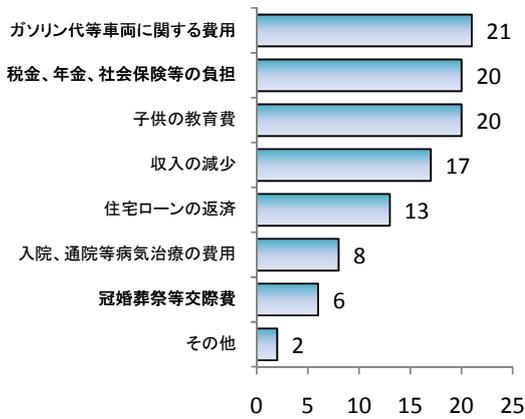
56%が「特になし」と回答し、昨年より約2割増えた半数以上の方が高価な買い物を控えている。

「国内旅行」、「大型テレビ」を予定されている方は比較的多くあるが、「住宅」、「海外旅行」、「貴金属」の予定者は0名であった。

「その他」は1名で、自転車を購入予定である。

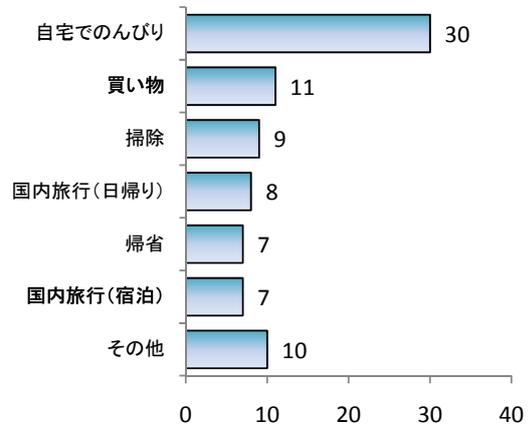
Q9

現在、家計支出に深刻な影響を与えているものは何ですか？（複数回答可）



Q10

ゴールデンウィーク(4月29日～5月8日)期間中、どのように過ごされましたか？（複数回答可）

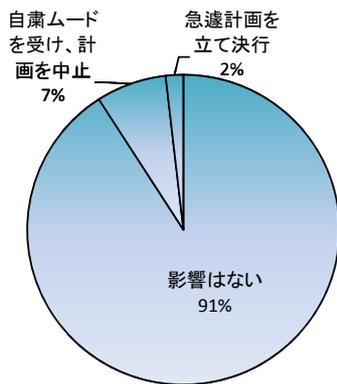


「ガソリン代等車両に関する費用」、「税金、年金、社会保険等の負担」、「子供の教育費」は20名以上の方が回答した。
 「その他」の回答は、車のローン、賃貸マンションの家賃である。

約半数が「自宅でのんびり」を回答。
 「その他」の回答は、5名の方が仕事、2名の方が農作業である。また、3名の方がドライブや映画など近場のレジャーを楽しんだ。
 昨年に比べ買い物や旅行等外出を控え、自宅を中心にのんびりと過ごした方が多い。

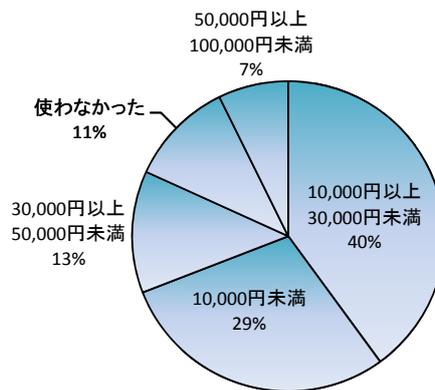
Q11

東日本大震災により、ゴールデンウィークの過ごし方に変化はありましたか？（単一回答）



Q12

ゴールデンウィーク期間中にレジャー・外食に使った金額はいくらですか？（単一回答）



大多数の方の過ごし方に影響はなかった。

80%の回答者が使った金額を30,000円未満に抑えるなど、節約志向は強い。
 100,000円以上使われた方は0名であった。

Q13. 東日本大震災以降、あなたの生活に変化はありますか？(記述)

節電・節水意識が高まった／防災意識が高まった／好みのタバコが手に入らなくなった／賞与が減る見通し／何事にも自粛傾向が強くなった／より必要なもの以外買わなくなった／常備薬の入手が困難になった／毎日を精一杯生きようと思うようになった

などの意見があるが、一番多い回答は「変化なし」(16名)であった。